

固体量子ビットを用いた 量子科学技術の新展開

企画主旨：

本シンポジウムでは固体 2 準位系を用いた量子技術の基礎と応用に関する最近の研究の進展についてご講演いただく。

ダイヤモンド中量子欠陥の他にも、h-BNなどの2次元物質や2次元モアレ系などの新たな量子系を取り上げ、それらの量子物性や光学・フォノン・スピン特性、量子技術応用に関する最新研究動向について紹介する。

日時：2025年3月15日（土）13:30～17:45

開催地：東京理科大学野田キャンパスK207 & オンライン

プログラム（招待講演）：

- 13:30 ~ 13:35 オープニングトーク（慶応大・早瀬潤子）
- 13:35 ~ 14:05 ダイヤモンドカラーセンターを用いた量子コンピュータの研究開発（富士通量子研・佐藤信太郎）
- 14:05 ~ 14:35 ダイヤモンド非線形フォトニクスの開拓と局所センシングへの応用（筑波大・長谷宗明）
- 14:35 ~ 15:05 高効率量子変換を目指したダイヤモンドオプトメカニカル共振器系の開発（東大・野村政宏）
- 15:30 ~ 16:00 Quantum emission from interface excitons in mixed-dimensional heterostructures（理研・Nan Fang）
- 16:00 ~ 16:30 二次元半導体モアレ構造の量子物性・制御（京大・松田一成）
- 16:30 ~ 17:00 六方晶窒化ホウ素血管中心と光量子技術（京大・竹内繁樹）
- 17:00 ~ 17:30 六方晶窒化ホウ素中の色中心のスピン物性（東大・佐々木健人）
- 17:30 ~ 17:45 クロージングトーク（東北大・森下弘樹）

企画：KS.1 固体量子センサ研究会 & 6.2 カーボン系薄膜中分類

世話人：早瀬潤子（慶大）清水麻希（埼玉大）森下弘樹（東北大）